

ペアレント・プログラムの活用による 地域における家族支援の充実

現在、家族支援のひとつの手法として「ペアレント・プログラム」が注目されており、障害福祉分野にとどまらず、児童福祉や母子保健の領域でも、全国各地でその取組が進められています。保護者がこどもとの関わり方を学び、互いに支え合うことができるこのプログラムは、発達障害のあるこどもの育ちを支える上で重要な資源となることから、今後、各地域において継続的に実施できる体制を整備していくことが期待されます。

本セミナーでは、ペアレント・プログラムの概要や期待される効果等を学ぶとともに、地域における実践内容を共有し、今後の実践に資する知見を深め、体制整備の進め方を学ぶ機会とします。

プログラム

➤ 基調講演「ペアレント・プログラムとは」

講師：辻井 正次 氏

中京大学現代社会学部長・教授 社会学研究科長
NPO法人アスペ・エルデの会CEO

➤ 講演「ペアレント・プログラムの普及の課題と展望」

講師：田中 尚樹 氏 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 准教授

➤ 実践報告

鹿児島県奄美市(徳田 淳子 氏)、高知県(野々宮 京子 氏)、熊本県(竹田 将 氏)

➤ 実践報告へのコメント 田中 尚樹 氏

➤ 行政説明 厚生労働省 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室

こども家庭庁 こども家庭庁 支援局 障害児支援課



受講対象者

- ★ 行政職員(都道府県／指定都市、市区町村)
- ★ 福祉、教育・保育、母子保健・医療分野における発達障害児者支援の従事者(従事予定者を含む)

配信期間

令和 7年 9月 1日(月)～令和 8年 1月 31日(予定)

申込方法

右のQRコードまたは下記URLよりお申込みください
<https://hattatsu.go.jp/r7seminar01-form>

申込締切: 令和8年1月22日(木)



ペアレント・プログラムの活用による 地域における家族支援の充実

プログラム ＜オンデマンド配信＞

開会挨拶	山脇 かおり 国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部 発達障害情報・支援センター センター長
行政説明 (約30分)	【厚生労働省】 西尾 大輔 氏 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 発達障害対策専門官 【こども家庭庁】 今出 大輔 氏 こども家庭庁 支援局 障害児支援課 発達障害児支援専門官
基調講演 (約90分)	「ペアレント・プログラムとは」 辻井 正次 氏 中京大学現代社会学部長・教授 社会学研究科長 NPO法人アスペ・エルデの会CEO
講演 (約60分)	「ペアレント・プログラムの普及の課題と展望」 田中 尚樹 氏 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 准教授
実践報告1 (約20分)	「奄美市におけるペアレントプログラムの取組」 徳田 淳子 氏 奄美市役所 健康増進課 主幹兼保健係長
実践報告2 (約20分)	「高知県におけるペアレント・プログラムの推進」 野々宮 京子 氏 高知県立療育福祉センター 高知県発達障害者支援センター チーフ 心理判定員
実践報告3 (約20分)	「熊本県南部でのペアレント・プログラムの取り組み」 竹田 将 氏 熊本県南部発達障がい者支援センター わるつ 発達障がい者地域支援マネジャー
実践報告への コメント (15分)	田中 尚樹 氏

※お申し込みいただきますと、配信期間中は何度でも御覧いただけます